

中央大學兵庫白門会

中央大学
兵庫白門会報
第35号

発行日
2022年9月1日



コロナ禍の支部活動

支部長 走出保雄

平素から兵庫白門会支部活動にたいしまして会員の皆様には、多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染が世界中に広まり3年目になります。今回はより感染率の高い変異株「オミクロン株」が主力で猛威を振るっております。このオミクロン株は次々と変異を繰り返し「BA2」から「BA5」更には「XE」という変異株に変わりつつあるとのことです。

兵庫県は4桁の感染者数が続いており平常の日常生活の復帰は中々訪れる状況にはまだ至っておりません。

先行きの見えない不安感の中で突如2月ロシアがウクライナに侵攻するという暴挙にでました。連日瓦礫と化した街の様子や、ウクライナから避難する人達の映像を見るたびにこの戦乱の悲惨さに心が痛みます。一刻も早い平和が訪れることを祈ります。

さて、今年は中大にとって新年から大変嬉しいニュースがありました。第98回箱根駅伝大会で総合6位となり、10年ぶりのシード権を獲得いたしました。往年の強豪中大が復活しました。出雲駅伝・全日本大学駅伝の3大会すべてに出場することになりました。

沿道での応援が許される状況になりましたら、以前のように伊勢への応援を致したく考えており

ます。ただ未だ先の見通せないコロナ禍の中、総会などの多人数での懇親会等の支部活動は、大きな状況の変化がない限り無理ではないかと考えております。

中長期計画(Chuoivision2025)は今年で7年目を迎えます。念願の都心回帰の一環である法学部が来年3月には文京区の茗荷谷に、更に駿河台記念会館跡地に駿河台キャンパスが新設され法科大学院が移転します。この2つのキャンパスが、地下鉄丸ノ内線で一本に繋がることになり一層の連携がなされることとなります。一方多摩キャンパスでは、グローバル館、フォレストゲートウェイ館が完成しており既に供用開始しており計画はほぼ予定通り順調に進捗しているようです。今後とも大学の発展のため会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

世界中で未だコロナ感染の収束の見通せない中、戸外でのマスク着用や飲食の折の人数・時間制約の緩和の方向が示されております。

高齢者は重症化する傾向は依然として高いと思われますので慎重な行動が望まれます。間もなく4回目のワクチン接種も始まりますが、3密の回避・手洗い・消毒の徹底等が肝要かと思われます。

会員の皆様におかれましては、くれぐれも感染にご注意を頂きお過ごしください。

総会・懇親会中止の案内

コロナ感染者は一向に収束の気配も無く第7波の兆候も見えてきました。兵庫白門会としては、会員の安全・安心の面から今年も誠に残念ですが、中止とさせていただきます。来年こそ安心して懇親会が開催出来ます事をお祈りいたします。



Chuo Vision 2025の実現に向けて

学校法人中央大学

理事長 大村雅彦

兵庫白門会の皆様、ご無沙汰しております。

新型コロナウイルスの感染は続いていますけれども、ワクチン接種が普及し、大学もこの4月から対面授業を原則としたため、ようやく、活気に満ちた大学の姿に戻りつつあります。ウィズ・コロナの生活ではありますが、ワクチンと治療薬がさらに開発されることを期待したいと思います。

さて、中長期事業計画Chuo Vision 2025の中心的事業であるキャンパス整備計画は、多摩キャンパス整備を先駆けとし、すでに、グローバル館・国際教育寮、フォレスト・ゲートウェイが相次いで竣工、緑豊かなグローバル・キャンパスとして多摩キャンパスの魅力を一層高めています。そして、いよいよ来年3月には、地下鉄丸の内線上に、茗荷谷キャンパス及び駿河台キャンパスが竣工いたします。茗荷谷キャンパスには法学部が全面移転し、駿河台キャンパスにはロースクールとビジネス

クールが移転するとともに学生会が同居することになります。さらに、後樂園キャンパスでは理工教育の推進のため、1号館建替えに向けた準備を進めています。とりわけ「駿河台世代」の学員の皆さまにとっての青春の場所が、新たな駿河台キャンパスとして再び中央大学の教育の場となることに、ご注目頂きたいと思います。

また、嬉しいことに、昨年の中日本大学駅伝でのシード権獲得に続き、本年正月には箱根駅伝でも6位と、シード権を回復しました。大活躍した吉居選手の弟をはじめ有望な新人選手が今春入学しており、来年以降の優勝に向けて励んでおりますので、引き続き、熱いご声援を頂きますと幸いです。

兵庫白門会の皆様のご健康とご発展を祈念申し上げますと共に、Chuo Vision 2025を通じて中央大学の新たな時代の幕開けを迎えることができますよう、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

中央大学近況だより

広報課長 野口陽史



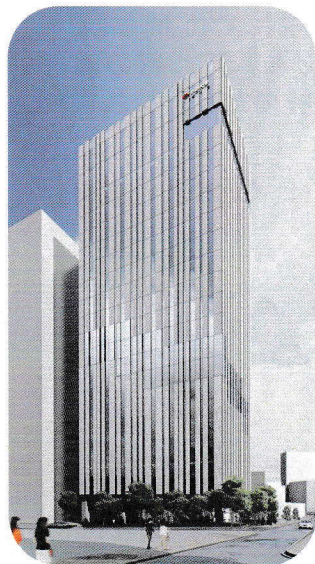
中長期事業計画「Chuo Vision 2025」に基づくキャンパス整備が着々と進んでいます。2023年4月、東京都文京区に茗荷谷キャンパスを、東京都千代田区に駿河台キャンパスを開設します。法学部、大学院法学研究科が多摩キャンパスから茗荷谷キャンパスへ移転。また、ロースクールが市ヶ谷キャンパスから駿河台キャンパスへ、ビジネススクールが後樂園キャンパスから駿河台キャンパスへ移転します。

茗荷谷キャンパスは東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅から徒歩1分。外装は、中央大学の前身である英吉利法律学校の赤レンガ造り校舎をモチーフとしつつ、低層階には、旧駿河台校舎と同じ尖頭型アーチを取り入れ、伝統的かつ端正な様相のなかにも開放感のある空間となります。大学施設の他、文京区の地域活動センター、保育所、郵便局、カフェが併設され、地域社会の発展にも貢献してまいります。近隣には、学生の活動と交流の場として、体育施設、サークル室や多目的室を設える小石川キャンパスの整備を併せて進

めております。

駿河台キャンパスは、卒業生や教職員の交流や公開講座実施など、都心における多岐にわたる活動の拠点として大きな役割を果たしてきた、駿河台記念館の跡地に建設中です。今後も中央大学が大きく羽ばたいていくような上昇感のある外観となり、これまで以上に、学生、卒業生および教職員が親しみ集える施設として新たに生まれ変わります。

2023年4月以降、都心キャンパス群の学生数は中央大学全体の約45%を占めることとなります。都心と多摩の2大キャンパスを拠点として、日本へそして世界へ開かれた大学へと発展していく中央大学。法学教育・法曹養成の一層の充実、文理融合教育の推進、企業や実務家との連携推進など、環境変化や世界情勢の変化に対応し、時代をリードする人材育成や研究活動を一層推進してまいります。引き続きご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。





中央大学準硬式野球部

監督 池田 浩二 平成2年文学部卒

(現在、中央大学職員としてキャリアセンターに勤務)

この度、歴史と伝統がある兵庫白門会支部会報に弊部「中央大学準硬式野球部」につきまして掲載させていただく機会を頂戴し誠にありがとうございました。

まずは、「硬式野球」と「準硬式野球」の違いは、「ボールの違い」だけです。準硬式球は、ボールの中身は硬式球と全く同じ（中心にコルクがあり、そのコルクの周りを糸で覆う）です。そして硬式球と同じで硬いです。違うのは、ボールの外側が硬式球は皮、準硬式球はゴム（通常の軟式ボールと同じ）になっていることです。始まりは戦後野球ブーム到来によって多くの人々が野球を楽しむようになりましたが、戦後物資不足の中、硬式球は水に触れると重くなりボールを使用することが出来なくなります。そこで雨に濡れても重宝される球として「準硬式野球連盟」が発足し全国に広がっていき現在に至っております。

現在、弊部が所属する全日本大学準硬式野球連盟には約270大学が加盟し、約1万人の大学生が加盟登録されており、今年で74年目を迎えます。弊部は、全日本大学準硬式野球選手権大会12回の優勝（参加加盟校の中で

は一番多い優勝回数）、東都大学準硬式野球リーグ戦では66回の優勝を誇り、大学準硬式野球のリーダー校として中央大学の歴史と伝統を重んじ日々精進を重ねております。部訓は、文武両道のもとで「野球部活動を通じての人間教育」を掲げており、部活動の他にも積極的にボランティア活動に参加、グラウンド脇に農園を作り「中大準硬農園」と名付け季節の野菜や果物を栽培し、収穫した野菜などを料理（主に男カレー）して、自然の恵みや食べ物の有難みを学んでおります。

マイナー競技の準硬式野球ではございますが、選手達は厳しい練習に耐え頑張っておりますので、どうぞ今後とも「準硬式野球部」をよろしく願い申し上げます。

また、今夏8月23日（火）より第74回全日本大学準硬式野球選手権大会が香川県高松市において開催されます。兵庫白門会の皆様におかれましては、是非とも母校中央大学の後輩達の勇姿を後押しするようなご声援をお待ちしております。

最後に兵庫白門会の益々のご発展と会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。



新任のご挨拶

兵庫県父母連絡会支部長 熊川 一緑

令和4年度兵庫県父母連絡会支部長を勤めさせて頂くことになりました、今後とも宜しく願い申し上げます。

思い起こせば、世間ではまだ新型コロナウイルスがどんなものか理解できていない令和2年3月末、初めて一人暮らしをする息子を私の運転で兵庫から八王子まで送り出す道中に、ちょうど静岡辺りで大学のHPを開いた息子が入学式中止、面着授業も未定とのお知らせを確認し、先行き不安な空気のまま運転したことが思い出されます。

あれから2年経過し「withコロナ」と呼ばれる期間が継続され、私たちの父母連絡会活動も幹事会を開催するのがやっとという状態でしたが、父母連絡会の存在意義

を考え、現役生の為になんとかしたいという気持ちから、前年度の役員メンバーを中心に大学側への提案として、「父母会の資金を活用し、生活に困窮する学生が気軽に安価で買えるお弁当を提供してあげてほしい」と強く申し出した結果、「食堂で100円弁当の販売（期間限定）」が実現しました。父母会の声が大学側に届き、これぞ父母会の力だと確信した出来事でした。

また、新入生の保護者様に父母会への入会案内をさせていただいているのですが、何も行事を経験できていない世代の私たちが勧誘することに戸惑いながらも、「こんな時にこそ大学とのつながりを大切にしないといけないのでは！」とその思いを皆さんにそのままお伝えしたことにより、多くの方に共感いただき兵庫県支部のメンバーが増えて嬉しく感じている次第です。



一方で、伝統ある駅伝（最近男女共に往年の中大のように活躍されているとのこと）は、かつて白門会と父母連絡会が揃って応援に行っていたと聞いておりますので、是非とも今年は皆さんと一緒に応援活動できることを期待しています。

本年度の活動も種々制約があるなか、例年通りにはいかないかもしれませんが、大学との懸け橋としての役割を果たせたらと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。



関東大学ラグビーリーグ戦

湯浅善應 昭和54年経済学部

関東大学ラグビーリーグ戦創設の中心となったチームの一つであり、関東大学ラグビーリーグ戦で優勝1回、大学選手権でベスト4が2回の古豪です。

昨年は、1部リーグ戦では2勝5敗。2戦目の流経大に勝利するなど、上位進出の兆しも見せましたが、法大に敗戦以降はけが人も出るなど苦しい戦いを強いられました。加盟する関東大学リーグ戦1部を、8チーム中7位で終えました。昨年は入替戦を戦わなかったものの、ここ4年間で3度目の入替戦に臨むこととなりました。

そして、入替戦の12月11日、2部2位の東洋大との入替戦を、中大一族の思いを背負って臨んだ試合、序盤の立て続けの失点からチーム全体で巻き返しを図り、一時は21-19と逆転に成功しましたが、試合終盤に再び逆転を許し、21-26で後半ロスタイムに敵陣ゴール前に侵入してラックを連取も、手痛いミスをして勝ち越せず、敗戦となり、2部リーグ降格が決まりました。

1924年創部。リーグ戦が1967年に始まって以来、初の2部降格となってしまいました。

全力で戦った選手たちだったが、実らず悔しい一戦となりました。

応援を頂いております学員の皆様には、大変申し訳なく思っております。

中大は、今季のリーグ戦1部で留学生のいない4チームの

うちのひとつです。さらに選手数は60名台と、100名超のクラブも珍しくないなかでは小規模の部類に入ります。

学生選手権に進む上位3傑入りへは、本来なら一戦必勝の姿勢が求められます。今季得たものを来季に生かして次シーズンは即復帰し、もう一度1部で戦う姿を見せ、大学選手権に出場出来るよう、チームスタッフを中心にOB会もバックアップし一丸となって取り組んで参ります。今後とも、学員の皆様の応援並びにご支援の程、宜しくお願い致します。関西遠征もお誘いをさせて頂きまので、その際はぜひ応援に駆けつけて頂きます様、宜しくお願い致します。

最後に中央大学ラグビー部の紹介をさせていただきます。

創部：1924年（大正13年）

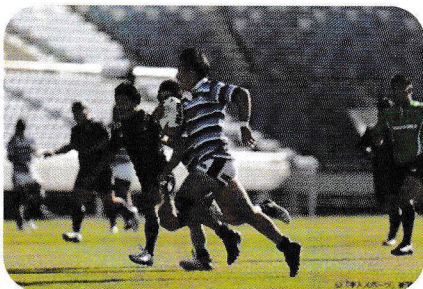
部長 岡田 大士（中央大学法学部教授）

副部長 森 正明（中央大学文学部教授）

シニアアドバイザー 今里 良三（中大）

監督 松田 雄（中大）

ヘッドコーチ 山北 純嗣（中大）

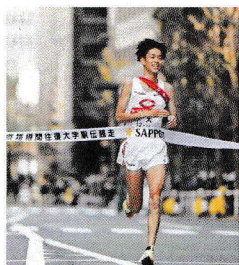


水野がスピードを生かしてトライ



フォワードの必死の繋ぎから最後に山崎成が決めた





はじめまして

井上大輝 令和4年法学部卒

昨年度、中央大学陸上部の主将を務めさせていただきました。井上大輝です。

まず、4年間を総括して、一言で表現すると「終わりよければ全てよし」という言葉が一番しっくりくると感じました。

4年目、私は主将をさせていただきましたが、精神的にはほぼ毎日、余裕のない日々を過ごしていたと記憶しています。私自身、一度も箱根駅伝を走ったことがなく、四年目どうしても走りたいという個人に集中した気持ちと、チームをまとめる広い視野を持つことの両立は非常に難しかったです。しかし、そんな僕を献身的に支えてくれたスタッフ、四年生をはじめとするチームメイトには今でも心から感謝しています。

僕が主将をした代で全日本大学駅伝、箱根駅伝どちらもシード権を獲得することができ、後の世代にも自慢できる四年生として卒業できたと思いますし、そこには胸を張って今も生活をしています。

個人的にも最初で最後の箱根駅伝を走ることができました。順位を下げてしまった悔しさと申し訳なさはありません。

ますが、それ以上にチームメイトがお疲れ様と言ってくれた顔は一生忘れません。私自身、大阪ガスで陸上競技を続けるので自己ベストを更新したりといったところで、悔しさを糧に成長していけたらと考えています。

最後に今年のチームへの展望ということですが、今年のチームは三大駅伝に出場することが出来ます。私はシンプルに三大駅伝を楽しんで欲しいと願っています。順位予想や個人選手の評価をされることが決して良いことばかりではないですし、時に選手を苦しめることになります。私からは「楽しく走ってね!!」ということだけを伝えたいです。

選手は結果を出している選手も出していない選手も毎日ひたむきに頑張っています。記録会一つとっても努力してスタートラインに立っていると思っていただけると、より一層選手に愛を持って応援できるのではないかと考えているので、一人一人に思い入れ、そして愛のある応援もよろしくお願いいたします！OBとして僕も現役選手に負けずに頑張ります!!

今回はこのような貴重な場を設けていただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



学生三大駅伝の取組について

赤井浩康 昭和56年経済学部卒

今年は箱根駅伝100回記念大会（2024年）優勝に向けて選手層も充実しつつあります。

出雲・全日本・箱根の三大駅伝にも10年ぶりに出場します。テレビ及び現地での応援をよろしくお願いいたします。

大胆予想です。当たるも八卦当たらぬも八卦でお願いします。

2023年箱根駅伝は、こんな感じかなと思います。

1区 吉居第1年 2区 吉居兄3年 3区 溜池1年

4区 中澤4年 5区 阿部2年 6区 若林4年

7区 東海林2年 8区 中野3年 9区 湯浅3年

10区 助川4年

（サブメンバー：田井野4年・千守4年・居田3年

園木3年 山平2年・伊東1年）

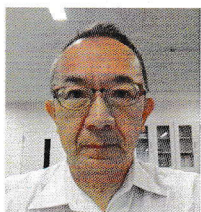
☆三大駅伝の取組方法をどのように考えるかが、今年は大切です。

100回記念大会は、全国の大学にも門戸を開いて参加してもらおうという意見もあるとのこと。

交通規制問題も含め課題は沢山ありますが、学生スポーツの頂点として益々人気が高まりそうです。その為、各大学がより一層選手獲得に力を入れる事になるでしょう。

監督とコーチが 兵庫県出身者でありながら、選手は一人のみである点が兵庫白門会としては寂しい限りです。

兵庫出身者が多数入学できるよう、スカウト活動を頑張りますので、会員の皆様方からの情報の提供をお願い致します。



再び関西に戻りました

多田尚史 昭和62年文学部卒

兵庫白門会の皆様大変永らくご無沙汰しております。昭和62年卒業の多田でございます。8年ぶりに関西に戻ってまいりました。在阪中は大阪白門会に所属しておりましたが、走出先輩にお声掛け頂き厚かましく兵庫白門会のゴルフ会や集まりに参加させて頂いておりました。

在学中は硬式野球部のマネージャーをしており、会においては硬式野球部の近況報告をさせていただいておりました。

昨年4月末、営業一本で勤めて参りました“お〜いお茶”の伊藤園で定年を迎えました。

その後嘱託として一年間静岡牧之原の工場で、生産・物流の現場で研修を終え、本年4月末35年間お世話になった伊藤園を退職し、5月1日付けで伊藤園の取引先である大十（ダイイジウ）（株）にお世話になることになりました。本社は和歌山県海南市ですが、私の勤務先は姫路事業所でございますので、住民票を移し、晴れて兵庫県民となりました。

姫路事業所と申しまして住所は神崎郡神崎町、裏山には鹿が居る自然あふれる土地柄でございます。

現在は中大硬式野球部OB・OG会幹事長を務めさせていただいております。【会長は元巨人軍の末次利光先輩（S40年卒）です。】

今回兵庫白門会に入会させて頂きました。すでに顔見知りの先輩方も沢山いらっしゃいます。

積極的に諸行事に参加させて頂きたく思いますのでご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

【参考】

中大硬式野球部の所属するリーグ東都大学野球連盟は、“戦国東都”と呼ばれるように毎回リーグ優勝の変動があります。最近の中大の優勝は令和元年秋リーグです。

〔創 部〕 昭和5年（1930年）

〔優勝回数〕 1. 全日本大学野球選手権大会 3回
2. 明治神宮野球大会 1回
3. 東都大学野球 春季リーグ 25回
秋季リーグ 9回

〔現役OB選手〕

- ・ 美馬 学（ロッテ）・井上晴哉（ロッテ）
- ・ 鍵谷陽平（巨人）・神里和毅（DeNA）
- ・ 鎌原拓也（巨人）・伊藤優輔（巨人）
- ・ 五十幡亮汰（日本ハム）・牧秀吾（DeNA）
- ・ 古賀悠斗（西武） 9名

〔監督・コーチ〕

- ・ 阿部慎之助（巨人）・亀井善行（巨人）
- ・ 合田有志（巨人） 3名

兵庫白門ゴルフ会便り

コロナ感染が拡大して、支部活動が全て休眠状況になり仲間との絆も途絶えてしまいました。3密でない郊外型のスポーツは大丈夫かなと、仲間と相談。

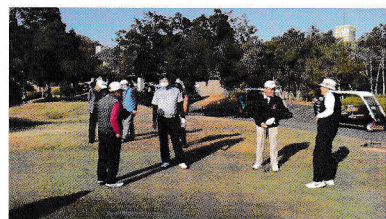
ゴルフ場も玄関でのバッグの積み下ろしは勿論のこと終了後のクラブの清掃も各自で実施。風呂無し、レストランも感染安全対策も万全との事で令和3年9月に1年半ぶりにゴルフ会を実施しました。

この会も回を重ねて91回目の大会でしたが、恒例となっているゴルフ場・滝野カントリー倶楽部迎賓館コースに12

名の方が参加下さいました。未だ残暑の残る気候でしたが晴天にも恵まれました。

遠くは豊岡・奈良から駆け付けて頂き久々の仲間との出会いでしたが、皆さんとてもお元気に久しぶりの再会で会話も弾み、一日楽しい時間を過ごすことができました。競技は今里良三さんが日頃の実力を発揮して見事優勝されました。

本年度は、秋を目途に開催を予定しております。是非皆様の参加をお待ちしております。



近畿白門サロンの利用について

従来から近畿6支部員が憩える会場の設置を委員会本部に要望しておりましたが、久野委員会会長の英断にて平成25年(2013年)2月に、関西文化サロン内に開設されました。

当該施設は梅田駅の近くで、大阪白門会支部主催の会合等はこのサロンが多く使用されてきました。

平成29年(2017年)9月末で、阪急グランドビルの営業終了に伴い、10月から次の場所に移転しました。JR大阪駅から徒歩5~6分程度の便利な場所です。

現在のコロナ禍の中会議等の懇親会は困難ですが、収束の折は是非この近畿白門サロンをご利用頂き中大学員間の絆を築いて頂きたいと思えます。

ご利用の際は、〔学習カード〕を提示頂き会員名簿に記帳するだけでご利用いただけます。

ガーデンシクラブ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田5-25 ハービスOSAKA6F

☎06-6343-7770

2021年度会費 お振込みいただきましてありがとうございます

青山 裕一	井上 和則	糟谷 武久	小林 啓作	進藤 寛治	田中 宣久	南都 靖	平田 満慶	間瀬 俊道	山田 勝
秋田 眞治	今里 良三	加納 彰一	小林 廣夫	菅野 知樹	谷垣 行男	新村 中	平林 孝	松崎 正俊	山中 鉄太郎
浅井 達司	上田 英彦	香山 廣紀	小松 大作	鈴木 隆正	谷口 幸三	二木 康正	廣戸 章	松本 貞人	山本 和寿
東 正毅	占部 太	狩俣 健	小山 毅	関 通孝	谷田 豊明	西岡 彦弥	普喜 啓	松本 誠樹	山本 清輝
安積 正	江中 正望	河合 一晃	酒井 隆明	徐 竜寿	檀特 竜王	西岡 良和	福井 正一	三木 一司	山本 剛
天野 宏	大上 高德	川岡 栄一	坂口 真一	相馬 範久	土高 進	西口 文雄	福壽 直紀	水上 敬治	山本 敏道
家元 洋	大垣 浩之	川上 修	坂本 浩一	高石 耕吉	寺尾 祐志	西田 勇一	福永 武郎	道上 明	湯浅 善應
池内 貞彦	大野 順也	川上 法男	坂本 典三郎	高田 晴弘	寺北 建樹	西村 輝雄	藤井 伊久雄	三村 浩之	吉川 公夫
池上 昭男	大山 文雄	川西 隆之	佐川 善彦	高橋 貢	徳久 正	西山 清治	藤居 玲子	三宅 博	吉田 稔
池田 玲子	岡田 信	紀田 正昭	佐柳 秀樹	高橋 光男	富永 浩司	延地 忠	藤本 守孝	三宅 由子	渡部 万平
石井 孝一	小川 秀驥	木谷 順亮	佐野 仙好	高濱 均	友久 和幸	萩野 廣之	藤原 利明	武藤 良博	
石田 裕康	小川 政希	北元 誠子	澤井 優男	高山 和久	友弘 正人	模 泰吉	不動 正章	本山 尚己	
石塚 知時	小川 雅弘	木村 圭助	澤田 恒	田口 清郎	中井 晃	走出 保雄	古殿 宣敬	森 浩	
石丸 鐵太郎	小川 裕二	久木田 昌三	三田 裕貴	武田 博	中上 幹雄	長谷川 健二	前川 守雄	守本 幸一郎	
伊地知 正治	尾崎 美智恵	久保 文明	椎名 晃	橘 秀太郎	中山 正暉	八山 恭光	前田 實	矢野 博之	
板井 浩之	尾崎 美幸	窪田 和人	柴田 茂徳	辰巳 仁章	永井 秀樹	花田 高士	前原 誠之	山口 照雄	
伊藤 俊紀	尾上 壽男	幸岡 清	東海林 明	田中 貢士	永井 康裕	日村 和夫	牧 徹	山口 正明	
乾 正樹	尾上 憲宏	小畑 昌之	白河 清文	田中 總吉	長坂 義雄	平田 武博	増田 浩	山口 明洋	

中央大学兵庫白門会収支計算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

項 目			金 額	項 目			金 額
収入の部		前年度繰越金	483,876	1	通信費		56,524
	1	令和3年度会費	346,000	2	事務費(印刷代・コピー代他)		87,080
	2	総会会費・役員会費	0	3	総会経費・役員会経費		0
	3	総会祝儀・会費	0	4	他支部総会等参加経費		0
	4	補助金	0	5	旅費交通費		260
	5	支部活動費	100,000	6	事務用消耗品費		14,795
	6	雑収入	6,004	7	雑費		1,983
小 計			452,004	小 計			160,642
				次年度繰越金			775,238
合 計			935,880	合 計			935,880

令和4年度中央大学白門会行事予定

月	日	行 事	場 所	備 考	月	日	行 事	場 所	備 考
5	13	第93回兵庫白門ゴルフ大会	滝野カントリー倶楽部迎賓館	中止	9	24	兵庫白門会総会	ANAクラウンプラザホテル	中止
5	20	中央大学学生会全国支部長会	中央大学多摩校舎		10	10	第34回出雲全日本大学駅伝大会	島根県出雲市	
	21	中央大学学生会総会・協議会	中央大学多摩校舎			21	第94回兵庫白門会ゴルフ大会	滝野カントリー倶楽部迎賓館	
6	18	中央大学父母連絡会兵庫県支部	ANAクラウンプラザホテル			23	滋賀白門会総会	滋賀セントラルホテル	懇親会無し
	24	臨時兵庫白門会理事会	豊福	コロナ対策・少		30	第40回全日本大学女子駅伝大会	仙台市	
	26	近畿ブロック支部長会	大阪中之島・ラブセントラル		11	6	第54回全日本大学駅伝大会	熱田神宮～伊勢神宮	応援予定
	未定	奈良白門会総会	未定	中止	12	30	第10回全日本女子大学（富士山）	富士山浅間大社（静岡県）	3回目の出場
7	24	京都白門会総会	中華料理店	支部のみの開催	1	2	第99回箱根駅伝大会	東京～箱根	2～3日
	24	大阪白門会総会	大阪中之島・ラブセントラル	中止	2	5	兵庫白門会新年懇親会	未定	開催未定
8	27	和歌山白門会総会	未定	支部のみの開催		19	第3回全国招待大学混合駅伝大会	大阪長居陸上公園	2回大会：準優勝
	22	第74回全日本大学準硬式野球大会	香川県営球場	8/22～27	3	未定	中大出身力士春場所激励会	神仙閣	

白美会からのお知らせ

女性会員有志による「白美会」を結成し、桂離宮の見学や太閤園でのお月見付きの食事会など、楽しく交流を始めたところでしたが、コロナ禍による自粛要請により、様々な行事が中止になってしまいました。気が付けば2年超のマスク生活も、まだまだ油断のならない状況ですが、もうしばし活動再開を楽しみにお待ちください。 T・A

すべての行事のお問合せは事務局までおねがいします。



編集後記

野球を始め各種スポーツ観戦、演劇、コンサート等ちょっとづつ元に戻りつつありますね。

今回の支部報はコロナ禍でも頑張っている部活の記事が中心となりました。今年も沢山の原稿依頼をお引き受けくださって感謝です。

まだ、声出し応援は難しいですが、拍手で健闘をたたえたいものです。

Y・N

発行日 2022年 9月 1日
 発行責任者 支部長 走出保雄
 編集責任者 野中よし枝
 編集委員 不動正章
 時岡アヤ子
 事務局 神戸市中央区加納町4-4-17
 (ニッセイ三宮ビル11階)
 三宮法律事務所
 弁護士 模泰吉
 電話078(392)3050



事務局よりのお知らせ

○ 支部年会費ご送金のお願い

支部規約により当支部会員の年会費は2,000円となっています。何かと大変な時期に恐縮ですが、同封の郵便振替用紙にて令和4年度分年会費を10月末日までにご納付下さい。

○ 中央大学OB、OGに関する情報提供のお願い

卒業、転勤、引越しなどで、新たに兵庫県内に在住、在勤をしたOB、OGの方に関する情報がございましたら、事務局にご一報下さい。

【事務局】

神戸市中央区加納町4-4-17
 (ニッセイ三宮ビル11階)
 三宮法律事務所
 電話078(392)3050